

金融リンクージと日本の景気循環 —FCI による分析—

新開潤一

〈要旨〉

本稿では、ベクトル自己回帰モデルとインパルス反応関数を用いてFCI（FinancialConditions Index 金融市況インデックス）を作成・推計することによって、日本の景気循環における金融市況の影響力を検証する。分析の結果、2008～09年のグローバル危機における日本の景気後退では、金融市況悪化という金融リンクージが重要な役割を果たしたことが、しかし、その効果は主に株価下落と為替レート増価のショックによるのであり、1990年代の景気後退期とは異なって、信用市場収縮ショックを伴うものではなかったことが明らかにされる。